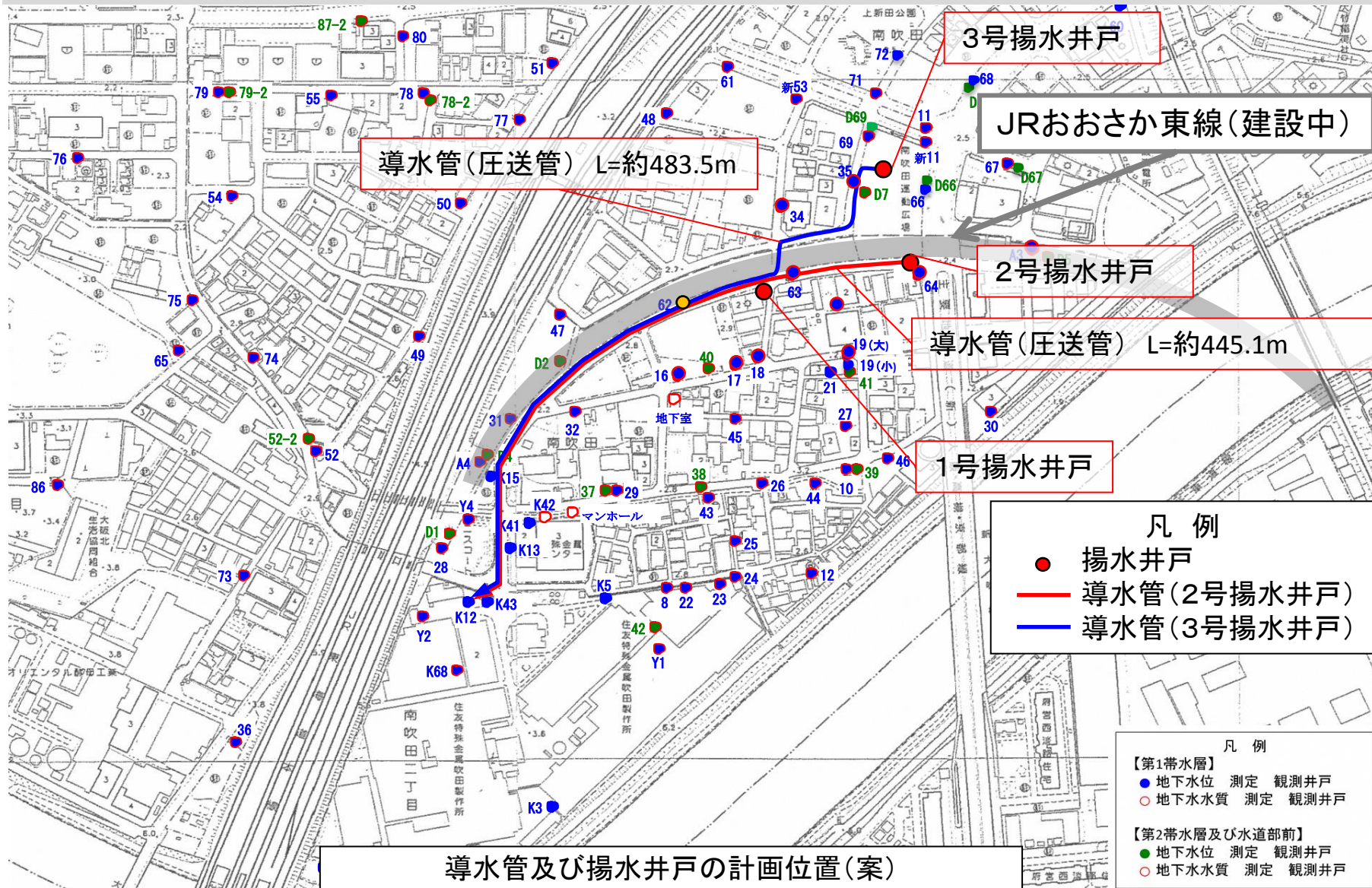


**資料4** 観測井戸No.64,69周辺対策(2,3号揚水井戸)の  
設計概要について

# 汚染地下水導水計画

## 【目的】

有機塩素化合物が環境基準値の100倍を超過する高濃度汚染域内の観測井戸No.64及びNo.69付近に揚水井戸を設置し、道路に導水管(圧送管)を埋設して関係企業内の処理施設まで汚染地下水を導水後、曝気処理する。



# 実施設計の概要

| 項目        | 概要   |
|-----------|--|
| 汚染地下水揚水設備 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 既往調査結果から、日揚水量を2号揚水井戸：42m<sup>3</sup>/日、3号揚水井戸：126m<sup>3</sup>/日以下に設定</li><li>● 揚水ポンプの運転方式(連続)の決定</li><li>● 揚水設備配置計画の作成(揚水井戸、揚水ポンプ、操作盤等)</li><li>● 規模・構造・型式の決定</li></ul> |
| 汚染地下水導水設備 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 導水管配置計画の作成<br/>(揚水地点～処理施設まで、既設埋設物(上下水道、電気、ガス等)を考慮した最適な導水管配置計画の作成)</li><li>● 規模・構造・型式の決定(管径、材質、付帯設備等)</li><li>● 溶解性鉄の析出(スケール)による導水管の閉塞防止対策<br/>⇒ピグによる管内クリーニング</li></ul>   |